

## 12月例会 正木山(381m) 総社市

実施日 2020(令和2)年 12月1日(火)

天候 晴れ

参加者 CL:近藤浩 SL:佐藤綾 墨江

船越 山本廣 黒瀬 佐々木 近藤嗣 高井 西崎 森田 永谷 前田 神山 喜多  
小林東 小田 森本 野田 河内 (合計20名)

行程 石畳神社 開会行事(9:40~9:55) 出発(10:00) → 荒平山城本丸跡 → 金毘羅宮(11:00)  
→ 麻佐岐神社(12:00) → 頂上展望台 昼食(12:10~12:50) → 一丁ぐろ古墳(14:10)  
→ 石畳神社 閉会行事(15:00~15:20)

### 概要

絶好の登山日和の中、石畳神社で地域の観光協会の方から、泰地区の歴史についてお話を聞き、少し遅れて出発した。落ち葉やドングリを踏みしめながら、比較的幅広で歩き易くなだらかなハイキング道を進んで行くと荒平山城跡にでた。眼下を右に左に目を向けると、泰地区を雄大に流れる高梁川の眺めに感動した。登山道沿いに30基近く並ぶ古墳郡の中から、茶臼嶽古墳や一丁ぐろ古墳について、会員の小林東夫さんから詳しい説明をしていただき、文化的にも歴史的にも豊かな山歩きになった。

頂上の麻佐岐神社には、ご神体となる巨大な岩が有り、二等三角点も存在していた。頂上展望台からは、遠くに水島のコンビナートや瀬戸内海が見え、眺望を楽しみながら昼食を取り帰路についた。12月ではあるが風も無く暖かな天候に恵まれた。コロナ禍の中で親睦を図れなかったものを補うかのように皆さんの会話が弾み、楽しい山行でした。  
(墨江 記)

